

平成 27 年度後援会総会における学長あいさつ (H27. 5. 26)

日頃より、後援会の皆様方から、本学へ暖かいご支援・ご厚情を賜り、深く感謝申し上げます。

中野会長のごあいさつにもありましたとおり、本学も開学から 7 年目を迎え、4 月には、282 名の新生と、国際地域学研究科の大学院生を新たに迎え、ますますの活気を感じております。

また、大学院の開設を記念し、今年度より本学の客員教授に就任された泉田新潟県知事による「新潟の未来をつくろう」と題しての特別講演会も開催され、あらためて、新潟県をはじめ、地域からの大きな期待を感じているところでございます。

なお、就職率、志願倍率ともに、非常に高い結果を維持し、継続して実施している公開講座やシンポジウム、オープンキャンパスなどの活動においても、例年多くの方々にご参加いただき、学生のボランティア活動などでも、主催者から好評を得て、新聞にも様々に掲載いただいております。

今後も、「選ばれる大学」、さらに、「地域創生や世界との交流の軸となる大学」となるよう、教職員一丸となって、努力してまいりますので、就職面などで、後援会の皆様方からの、ますますのご支援をよろしく願いいたします。

最後に、後援会からのご寄贈により、福利厚生棟周辺の植樹を行わせていただき、まだ幹の細い柳たちではありますが、やがてその木陰は、学生たちの憩いの場となり、本学の景観がより魅力的になるものと感じており、大学を代表し、お礼を申し上げまして、あいさつといたします。

本日は、ありがとうございます。